



## 記者発表資料

### 「R2高崎管内照明設備改修工事」において 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）を試行します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する工事については、公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）を試行します。

- ・「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」の試行

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

（希望者多数の場合は指名基準による選定を行います。）

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

高崎河川国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認出来ます。

■高崎河川国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/>

■公式ツイッター情報 [https://twitter.com/mlit\\_takasaki](https://twitter.com/mlit_takasaki)

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

電話 027-345-6000（代表）

副所長 やまざき 山崎 しげる 茂 防災課長 こうち 河内 やすゆき 泰幸

## 《工事概要》

- (1) 工 事 名：R2高崎管内照明設備改修工事
- (2) 工事場所：高崎河川国道事務所管内  
(碓氷出張所、前橋出張所、沼田維持修繕出張所、桐生国道維持出張所)
- (3) 工 期：契約締結の翌日から令和3年3月31日  
(余裕期間の見込み フレックス方式)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：電気設備工事（工事規模：B）
- (6) 工事内容：

本工事は、高崎河川国道事務所で管理する国道17号、18号、50号に設置されている道路照明灯（トンネルを含む）の改修（建替、LED灯具への交換）作業を行うものです。

工事概算数量：・道路照明灯改修工（LED対応等） 1式

道路照明器具改修31灯(富岡地区16灯、前橋高崎地区1灯、桐生地区2灯、太田地区1灯、渋川地区3灯、沼田地区8灯)

トンネル照明器具改修76灯（富岡地区）  
建替10灯（沼田地区）

## 《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

前述の通り参加要件は企業のみとして技術者要件を求めないため建設業法上の資格を満たしていれば途中交代も原則可能となり、監理（主任）技術者要件を最大限緩和しております。

## 《その他の試行・取り組みについて》

- 難工事指定：工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象となります。
- 施工箇所が点在する積算方式：工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費を算出します。
- 余裕期間制度（フレックス）：発注者があらかじめ設定した全体工期の内、受注者が工事の始期と終期を決定し工期とします。

## 《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書 交付 : 令和2年 9月11日（金）
- 競争参加資格確認申請書、見積書 提出期限 : 令和2年 9月24日（木）
- 入札書・工事費内訳書 提出期限 : 令和2年10月15日（木）
- 開札日 : 令和2年10月19日（月）

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

## 【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

3/3

